

# ヒューマンハーバー



11月号 協同組合ハイコープ組合報  
Vol.187 2009年(平成21年)11月10日(火)発行

## 勇気ある政策転換を!

鳩山政権が誕生し、初めての国会が開催されています。11月2日よりの衆議院予算委員会では、日本郵政人事問題、政治資金の出所、沖縄米軍基地移転、マニフェスト(政権公約)等与野党の論戦が始まりました。

相変わらず与党の批判や、非難ばかりが目につきます。また、資本主義崩壊の危機に遭遇しているといわれる実体経済の最中であって、目先の議論が多く夢のある国家戦略、産業ビジョンが論じられていません。

その中であって、高速道路無料化等民主党の政権公約について、首相は「国民が契約を守らなくても構わないという話があり、国民と真摯に議論する必要がある」と答弁があり、修正もあり得るとの考えを示しました。高速道路の無料化については、9月号の本誌でも取り上げ、代案も含め「新政権に期待すること」、「新政権と高速道無料化」と題して述べましたが、本組合では利用経済団体の声としてこれを民主党関係者、関係経済団体に提出し見直しと、十分な検討を要望しました。

最近のマスコミ調査によると「国民の多くは冷静で、国家破綻になりかねないような国の財政状況の中、必ずしも無料化を望んではない」、との調査結果が報じられていました。高速道路ETC割引カード取扱団体としても全く同感です。そこで代案を含め再度提言してみたいと思います。



◆9/14 信越地区本部 研修事業  
総合リサイクル企業・ハリタ金属工業視察



◆第5回甲斐路100km歩け歩け大会開催  
10/10~10/11 山梨地区本部主催

## CONTENTS

巻頭	1
高速道路無料化策の代案	2
組合の高速道ETCカード利用で団結を	2
山梨地区本部事業報告	2
信越地区本部事業報告	3
関東地区本部事業報告	4
長野地区本部事業報告	6
写真で綴る関連事業・スケジュール	8
PETIT情報・編集後記	8